

せつめい上手になるう
3年組 食べ物ブックを作ろう
めあて

食べ物ブックを完成させよう。

本を作る。

(教科書や本から書く内容を読み取ってください)

表紙の例
(コピー)

- ・本の内ようを考えて題名をつける。
- ・作者名(みんなの名前)

前書き
(コピー)

- ・みんなでどんなことについて書いたか
- ・読んでほしいところ(見どころ)

目次の例
(コピー)

- ・ナンバリングの仕方
- ・ページがそろっているか

奥付の例
(コピー)

- ・書名、作者、発行者、出版年月日など

この四枚の例示には、添付の参考例を貼ってお使いください。実際の本を提示されても結構です。

活動のねらい

本作りを意欲的に行い、友達の文章を読んだ感想を書くことができるようにする。

1 本時のめあてを確認し、学習の見通しをもつ。

すばらしい本にするような意欲付けや、作ったものが下級生にも役に立つという有感を感じるように話をする。

2 本を作る。

書いたテーマの似ている者同士やグループでの仲間同士で本作りをする。

表紙・前書き・目次・奥付を教科書や本で確認させ、仲間同士で協力して作業するよう促す。

製本する。

個人用分と教師用一冊、さらに保管用を二冊程度作るとよい。保管用は次年度の三年生が作品を作るときの参考にするためのものである。

評価 友達と協力しながら意欲的に本作りに参加しようとしている。

3 本を読んだ感想を交流する。

本を読み、感想を書く。

付せんを利用し、友達の文章のよい点やおもしろい点などについて感想を書かせ、友達の本に貼らせるようにする。

4 単元を振り返り、自己評価をする。

友達から指摘された自分の作品のよさや、自分の作品と友達の作品を見てよかった点を比較して、自己評価に生かすようにさせる。

情報収集の仕方や文章構成について自己評価させ、次の機会に心掛けたいことを記入させる。

評価 友達からの感想や友達の作品のよさに触れて、文章の構成や表現の仕方

などについて感想をもつことができる。

本時は2単位時間を予定している。学級の実態に合わせて時間の調整をしてください。

学級の実態に合わせてください。